

あすなろ通信

茅ヶ崎高校校長だより
No.29 令和元年 10月 10日

駅のポスターに思う ～人をぶっちゃダメなんだよ～

ラグビー・ワールドカップで、日本代表が世界ランク 2 位のアイルランドを撃破した。日本代表は、前回大会でも優勝 2 度の実績を誇る南アフリカを破る大金星をあげている。その実績をさらに上回ると言ってもいい今回の勝利を「史上最大の番狂わせ」と伝えるメディアもあれば、「必然の勝利」と伝えるメディアもあった。いずれにしても、この勝利が「歴史的勝利」であることは間違いないことだろう。

さて、茅ヶ崎駅を歩いていて、気になるポスターがありました。それは、暴力行為を防止するためのポスターで、「人をぶっちゃダメなんだよ」と訴えかけるものでした。7月12日から9月11日までの2か月間の掲示ということで、もう剥がされてしまいましたが、皆さんもどこかで見たことがあるのではないのでしょうか。

このポスターは、鉄道事業者が共同で制作して駅構内や車内に掲示していたものです。そのため、JR 線以外の駅でも掲示されていました。駅や列車内における鉄道係員への暴力行為や、客同士のトラブルによる暴力行為の防止を呼びかけるもので、「大人にとって当たり前のことを純粋な子ども視点でメッセージとして出すことで、すべての大人をはっとさせ、暴力行為の未然防止に繋がるキャッチコピーとした」そうです。

ちなみに、暴力行為防止を呼びかけるポスターは、以前にも貼られていました。若いサラリーマン風の男性が、拳で相手を殴りつけるようなイラストと共に、「ついで、カッとなった。人生、ガラッと変わった」というキャッチコピーが添えられていました。

このような暴力行為が無くならない原因を考える必要がありますが、このポスターのキャッチコピーを皆さんはどのように感じたのでしょうか。世界各国から多くの方が来日される、ラグビー・ワールドカップの開催前に掲示が終わったことに安堵するのは私だけでしょうか。



茅高ニュース ～茅高よ、世の荒波を分けて進め～

耐震補強工事を予定しています

昨年お知らせしました校舎の耐震補強および老朽化対策工事ですが、当初の計画より1年遅れで行われることになりました。中館(生徒棟)が令和3年9月から約1年間、本館(管理棟)が令和4年12月頃から約1年間の工事となる予定です。

この期間はプレハブ棟を建てて、仮校舎として使用します。工事期間中はご不便をおかけすることになりますが、より良い教育環境整備のため、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

[全日制]

第43回全国高等学校総合文化祭佐賀大会に書道部が参加

7月28日(日)～30日(火)にかけて、佐賀県唐津市で行われた第43回全国高等学校総合文化祭に、神奈川県代表生徒として参加しました。

1日目は展示会場に到着後、全国の優秀な人たちの作品を拝見することができ、県内の展覧会とはまた違った発見がたくさんあり、とても感動しました。夕食を食べ終えて、友達との交流を深めるため、ホテルの近くで行われていた花火大会を見るために海に行きました。遠い所からだったけれど、波の音や花火で夏を感じることができ、友達との仲も深まったと思います。

2日目の午前中に、フリータイムで生駒先生と白山高校の生徒と3人で唐津城を見に行きました。石垣から天守閣を見上げると、とても迫力がありました。午後はホテルに戻って、交流会を行いました。交流会では、バルーンアートと「なりきり梧竹さん」という2つの企画を行いました。バルーンアートの合作では、私は「貫」という文字を書きました。この文字を書いた理由は、人の意見に流されずに自分の意見を貫いていってほしいという願いを込めたからです。そして、バルーンアートの後は、バスで近くの博物館に展示されてある佐賀県出身の有名な書家である中竹梧竹の作品を見に行きました。博物館には、梧竹のたくさん作品や筆、印などがあり、貴重な物を見ることができました。ホテルに戻り梧竹の作品を臨書し、作品交換を行いました。他県の人とも学校生活や部活動の活動内容など、たくさん情報を交換できました。

最終日の講評会では、今年の出品作品の傾向や概要を説明していただきました。改善すべき点を丁寧に教えていただき、とてもためになりました。その後、受賞者の発表が行われ、選ばれませんでした。今回の全国大会を通して自分の足りない所や逆に自分の優れている所を発見することができました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。(3年：佐藤瑠姫)

合唱部がグループホームで歌声を披露

9月16日(月)敬老の日に、平塚徳延にあるツクイグループホームさんを訪問し、敬老の日コンサートを行いました。文化祭で3年生が引退し、1・2年だけの初めての発表に緊張していましたが、入居者の皆さんの温かいご声援の中、楽しく歌うことができました。

「茅ヶ崎高校校歌」で始まり、「ふるさと」や「上を向いて歩こう」など、みんなで歌いやすい曲を部員で選曲したプログラムは大盛り上がり！入居者の皆さんが、私たち合唱部よりも大きな声と一緒に歌ってくれて、思わず笑顔になりました。

最後は「幸せなら手をたたこう」に合わせて、一緒に手拍子をしたり握手をしたり…。皆さんと触れ合うことができ、とても心温まる楽しい時間を過ごすことができました。また、お会いできる日を楽しみにしています！（顧問：石井）

ボランティアのお礼が届きました

9月の初めに、松林にある特別養護老人ホーム「湘南くすの木」さんからお礼の手紙が届きました。内容は3年6組の高橋雪乃さんが、施設の夏祭りにボランティアとして参加し、明るく元気にふるまってくれて、入所者の方に大変喜ばれたというものでした。

高橋さんは、ボランティア部に所属していて、部に届いた紹介の中からこのボランティアに参加してくれたそうです。高橋さんは参加した感想を「ボランティアで老人ホームに行くのは初めてでしたが、職員の方々の出し物を見たり、外へ出ることが難しい入居者さんへのお土産を買いに行ったり、とても楽しく過ごすことができました。他校の生徒さんがとても多く20人程いましたが、茅高からの参加は私だけだったので、さびしかったです。もっとボランティアに興味を持ってくれる人が増えたらうれしいです」と述べてくれました。

[定時制]

スポーツ大会でいい汗をかきました

7月19日(金)、1学期末のスポーツ大会は、卓球の参加希望者が少なかったため、バドミントン1種目で行いました。男子は1ブロック4～5人の3ブロックに分かれてのシングルのリーグ戦、女子は4ペアによるダブルスのリーグ戦を行いました。体育館はとても暑かったですが、みんな大汗をかきながらシャトルを追いかけていました。

男子の各ブロックの優勝者は、A：キログ・マルク(1B)、B：長野健太(3B)、C：横山嘉博(4B)さんでした。女子の優勝ペアは、木村彩奈(3A)・小林綾乃(3B)さん組

でした。みんな賞品のお菓子をもらって満足そうでした。(担当：武藤)

今年も寒川セントラルボウルで体育祭を行いました

9月5日(木)、定時制の体育祭は寒川セントラルボウルで行われました。プレーは2ゲーム行われ、個人の合計得点で競われました。生徒と共に教員も参加し、15レーンに分かれ、各レーン4名ずつプレーしました。また、PTA、保護者の方やその家族の方の参加もあり、各レーンからは歓声が上がるといった盛り上がりを見せていました。

ボウリングの玉に回転をかけたり、力強い球を投げピンを弾き飛ばしたりするなど、ボウリングの技術を持っている生徒も多く、ストライクやスペアを連続で取る生徒もいました。一方で技術は持っていなくても、ボールをうまく操り、ピンを倒そうとする生徒もいました。ピンを倒して喜ぶ生徒の姿や、うまく倒せず悔しがっている生徒の姿が、体育祭の白熱具合を物語っていました。

優勝者は男子が後藤翼(2A)、女子は木村彩奈(3A)さんが獲得しました。2位は橋本太志(3A)、飯野流歌(2A)さん、3位は立野好世(2B)、小原陽菜(1A)さんでした。その他にもブービー賞や、抽選によるあすなる賞などの表彰も行われました。どの生徒も、賞状と賞品の図書カードを受け取る時の笑顔がとても印象的でした。

(担当：朝倉)

西相・湘南地区定時制通信制スポーツ大会で大活躍

9月23日(祝)、西相・湘南地区の定時制高校5校が集まり、西相・湘南地区定時制通信制スポーツ大会が本校体育館で行われました。競技は卓球、バドミントン、バスケットボールの3種目で、どの競技も熱い戦いが繰り広げられました。

3種目合わせて27名の選手が参加しました。茅ヶ崎高校からは、卓球男子シングルスに松下祐大(4B)さん、バドミントン男子シングルスに横山嘉博(4B)さんが参加し、2人とも見事優勝しました。試合後も、他校の生徒と練習して交流を深めました。

また、バスケットボールは、4チームの参加があり、大変盛り上がっていました。来年は、ぜひ茅ヶ崎高校からの多くの生徒の参加を期待しています。

(担当：武藤)

